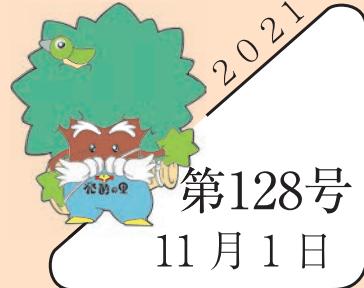


第1回 こうざき

議会だより



発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478(72)2115

気合いの赤組 勇気の白組

入場門



輝く汗が金メダル

米沢小学校



全力！協力！

笑顔で 燃えろ !!

神崎小学校



令和3年第6回定例会

「教育長に小川泰求氏を任命同意」 「令和2年度決算を認定」

令和3年第6回定例会を9月8日から17日までの会期10日間で開催しました。

会議では、固定資産評価審査委員会委員の選任同意、教育長及び教育委員の任命同意、条例の制定、補正予算並びに令和2年度一般会計ほか4特別会計の決算認定が審議され、全ての議案が同意、可決、認定されました。

また、議員提出発議案で意見書1件が審議・可決され、関係省庁等へ意見書を提出いたしました。

一般質問は、4名の議員から町政全般にわたり活発な質問が行われました。

議案等の概要

◎神崎町固定資産評価審査委員会委員の選任同意

9月30日をもつて任期が満了する固定資産評価審査委員会委員に、七五三敏信氏（大貫在住）を、引き続き委員として選任することに同意しました。

◎神崎町教育委員会教育長の任命同意

9月30日をもつて任期が満了する椿勇教育長の後任として、新たに小川泰求氏（印旛郡栄町在住）を任命することに同意しました。小川

氏は、現在62歳で、米沢小学校の校長、県教育庁北総



小川教育長

事務所次長等を歴任され、平成31年3月佐原小学校校長を最後に退職されました。

◎神崎町教育委員会委員の任命同意

9月30日をもつて任期が満了する松岡克弘氏の後任として、新たに野口健二氏（今在住）を任命することに同意しました。

◎神崎町手数料条例の一部改正

既定予算に6370万円を増額し、総額を28億3400万円とするもので、歳

マイナンバーに関する法律の一部改正により、個人番号通知カードが廃止され、再交付の必要がなくなったため、再交付手数料等の規定を削除するものです。

通報カードが廃止され、再交付の必要がなくなったため、再交付手数料等の規定を削除するものです。

◎令和3年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算

（第2号）

既定予算に3040万円を増額し、総額を6億5370万円とするものです。歳出は、基金への積立金1141万円と前年度国・県の負担金精算による返還金1820万6千円です。

特別措置法の改正に伴い、正式に新型コロナウイルス感染症が指定感染症として定義されたことにより、所要の改正を行ふものです。

◎神崎町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

児童福祉法に規定されたことにより、学童保育所の支援員の資格を緩和する改正を行ふものです。

◎令和3年度神崎町一般会計補正予算（第3号）



議会の様子

出の主なものは、移住・定住奨励金、水田自給力向上に係る実施設計委託料等です。

補正予算の概要（主なもの）

(1万円未満四捨五入)

会計名	補正額	補 正 の 内 訳
一般会計	6,370万円	<ul style="list-style-type: none"> ・移住・定住奨励金 (家屋を新築・購入された転入者を対象) 640万円 ・保育所共通運営費 (管外保育等に係る委託料等) 585万円 ・水田自給力向上対策事業 (飼料用米等助成金) 1,454万円 ・道の駅周辺整備に係る実施設計委託料 2,200万円 ・利根川河川敷の舗装工事 966万円 ・交通安全施設設置工事 231万円 ・人件費（職員の退職等による減額） ▲2,075万円

審議の結果（第6回定例会）

件 名	結 果	賛否数
町長提出議案 ○印は議案番号		
① 神崎町固定資産評価審査委員会委員の選任同意	同 意	全員一致
② 神崎町教育委員会教育長の任命同意	同 意	全員一致
③ 神崎町教育委員会委員の任命同意	同 意	全員一致
④ 神崎町手数料条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑤ 神崎町国民健康保険条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑥ 神崎町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑦ 令和3年度神崎町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	全員一致
⑧ 令和3年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全員一致

議員提出議案	○印は発議案番号	
① コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	原案可決	全員一致

(決算の認定)

件 名	結 果	賛否数
① 令和2年度神崎町一般会計歳入歳出決算の認定	認 定	全員一致
② 令和2年度神崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定	全員一致
③ 令和2年度神崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定	全員一致
④ 令和2年度神崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認 定	全員一致
⑤ 令和2年度神崎町水道事業会計決算の認定	認 定	全員一致

令和
2年度

一般会計ほか4会計の決算を認定

監査委員からの
意見(要旨)

(国保会計)

令和2年度決算は、9月8日に上程され、飯田耕一代表監査委員から意見書の説明を受け、その後、9日に総務文教常任委員会、10日にもちづくり厚生常任委員会で審査を行い、16日の本会議で審議し、全て認定されました。主な質問、討論は次のとおりです。



採決の様子

令和2年度会計別決算額

(単位:千円)

会計名	歳入	歳出	差引額	繰越額	実質収支額
一般会計	4,003,486	3,752,383	251,103	50,286	200,817
特別会計	国民健康保険	782,046	708,874	73,172	0
	介護保険	630,118	600,641	29,477	0
	後期高齢者医療	85,920	84,974	946	0
水道事業(収益的収支)	215,694	176,775	38,919	0	38,919

健全化判断比率

※早期健全化基準を超えていなければ健全と判断できます。

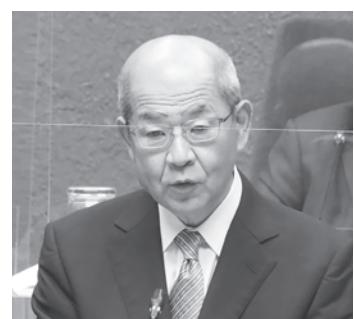
指標	内容	神崎町	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計の赤字割合	赤字なし	15%
連結実質赤字比率	全ての会計を合算した赤字割合	赤字なし	20%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	4.7%	25%
将来負担比率	将来負担が見込まれる負債の割合	※ -	350%

※ 将来負担額を充当可能財源等が上回るため、「-」と記載しています。

令和2年度決算は、7月21日から30日までの4日間決算審査を行い、関係法令に基づく諸帳簿と照合の結果正確であり、予算の執行も概ねその目的に沿い、適法になされているものと認められました。

(一般会計)

新型コロナウイルス感染症対策事業や役場庁舎及び神崎ふれあいプラザの非常用発電設備の設置工事も完了し、経常業務も滞りなく遂行された。また、町税の徴収率は上昇し、不能欠損額も大幅に減少していることは、評価できる。



飯田代表監査委員

高齢者の増加により、更に保険給付費が増加するとと思われるので、介護予防の取組を強化することを期待する。

(介護保険会計)

1人当たり年間医療費が県内で高い状態にあるので、特に重症化しないよう予防策を強化していただきたい。

(後期高齢者会計)

施設管理の工夫など経費の削減に努めていることや、金融機関の窓口納付書とコンビニ用の納付書を統一し、利用者の利便性及び収納率を向上させた事は、評価でき

上升させたことは、徴収努力が認められる。また、基金も1億円を超えており、評価できるが、今後は特定検診の受診率向上に努め、医療費の低減に努める検討が必要と思われる。

総括質問

総務文教常任委員会



高柳委員長

改修なども行っています。

問 庁舎の非常用電源整備事業で設置した装置の性能について説明して下さい。

答 令和2年度に設置した非常用発電設備は、以前あつたものと比較して、定格出力は2・5倍に、燃料タンクは4

20tから900tで2・1倍に、連続運転時間が50%負荷時で、53時間となつております。



非常用発電設備

答 コロナウイルス感染症対策に要した費用につきましては、令和2年度で約8億3726万円となります。

主な事業としては、特別定額給付金給付事業5億9762万円や地域経済活性化券交付事業9520万円、IGAスクール関連事業7480万円などがあります。また、感染防止対策として、感染予防用品の住民配布、感染リスクを考慮した防災備品の整備や公共施設の設備

また、旧発電設備では役場1階、2階の一部のみ通電する仕様でしたが、今回設置したものは、役場庁舎1階、2階、浄化槽、機械室等に通電されるようになつております。

再三の指導にも従わず事業が継続されたことから、10月13日に条例に基づき措置命令を行いました。

また、事業発覚後から水電事務室のパソコンは全て通常どおり稼働でき、コンセントの使用や、照明及びトイレも支障がなくなりました。

問 他の税金と比較して、固定資産税が増えているが、その要因はなにか。

答 令和2年度の固定資産税収入済額は、3億3231万3千円で、対前年比2699万2千円の増加となりました。

主要な要因は、新たに課税となった太陽光発電施設の償却資産が大幅に増加したことです。この償却資産に係る年税額が、約2277万6千円であったことから大きく増額となりました。

問 武田地先の埋め立ての刑事告発までの経緯について説明して下さい。

答 令和3年3月10日、刑事訴訟法に基づき香取警察署に告発されました。

面下で証拠としての写真やビデオ撮影、搬出元や搬入台数等の調査を行い、最終的に、令和3年3月10日、刑事訴訟法に基づき香取警察署に告発しました。

問 後期高齢者の特定健診受診率が低い理由は、何が考えられますか。

答 後期高齢者にあつては基礎疾患を持っている人が多く、常日頃から医療機関を受診している人が多い状況です。そのため、あえて健診を受けようとする者が少ないのではないかと推測します。

しかし、持病以外は見過される可能性がある事から、医療費抑制のため、引き続き

問 GIGAスクール構想及び活用方法について説明して下さい。

答 昨年度、国庫補助を受けタブレットの購入や校舎内のネットワーク整備工事を実施しました。現在は、香取郡3町でICT支援員（端末を活用して授業を行う教員をサポートする役割）を配置し、タブレット端末を使った授業を実施するようになつきました。

問 GIGAスクール構想及び活用方法について説明して下さい。

答 健診の受診勧奨を行います。



タブレット授業の様子

緊急事態宣言の中、本町に

おいては、感染に気をつけながら、現段階では対面での授業を行っておりますが、万が一陽性者が出て、対面ではできないとなつた時のため、現在は各家庭でのネットワーク環境の調査を行つてある状況であります。

まちづくり厚生 常任委員会

問 教育支援体制整備事業の内容について説明してください。



荒井委員長

問 教育支援体制整備事業の内容について説明してください。

答 学校教職員の働き方改革が狙いであり、部活動の顧問を専門的指導のできる方を雇用し、教員の負担軽減や指導体制の充実を図ることが目的です。

令和2年6月からサッカー、バレーボール、テニス部に指導員を配置しました。実績としては教員1日あたり、1時間の削減となりました。今年度はサッカー部と陸上部に各1名テニス部に2名の指導員を配置しております。補助率は、指導員配置に係る経費の3分の2以内となつております。

問 緊急通報体制整備事業の内容を説明してください。



委員会審査の様子

購入し転入した場合に交付されるもので、基礎額が50万円で、一定の要件にあてはまると加算があります。令和2年度に12件の申請があり、7世帯が2人家族で、残り5世帯が3～5人の世帯で、年間で34名の転入があり、その内小学生以下の子どもが7名おりました。

移住の理由は、「いい物件を見つかったから」が9件で、次いで「以前に神崎町に住んでいたから」と「通勤に便利だから」となっており、転入先は成田市と香取市が主です。

答 警備会社に業務委託し、70歳以上の独居高齢者を対象に、緊急事態を知らせる装置を貸与するものです。利用者は緊急時にこの装置を活用することにより、警備会社に連絡が入り、オペレーターの判断のもと救急車の要請や家族に連絡が入る仕組みとなっています。また、困りごと相談等にも対応しています。昨年度は、民生委員活動の結果、件数が大幅に増え、31件の新規申請がありました。令和3年3月末現在で48名の方が利用しております。

答 独居高齢者及び居宅介護保険サービスを週1回以上利用していない、65歳以上の高齢者を対象に、2週間に1回ヤクルトの無料配布を行い、見守りを実施しています。異変等があった際は、家族及び地域包括支援センターに連絡が入るような体制になっています。昨年度は17名の方が、新規利用を開始しております、令和3年3月末現在で、60名の方が利用しております。昨年度は、連絡が取れない方が6件あり、残念ながら2件の孤独死が発見されました。

問 在宅介護サービスの住宅改修費の内容及び実績を説明して下さい。

答 在宅の要介護者・要支援者が居住する住宅に手すりの取付け、段差の解消、洋式便器等への取替え等、一定の住宅改修を行った場合に住宅改修費が支給されます。

答 在宅の要介護者・要支援者が居住する住宅に手すりの取付け、段差の解消、洋式便器等への取替えが1件です。

問 移住・定住支援事業の昨年度の実績を説明してください。

答 事業内容は、町外の方が神崎町に住宅を新築または

有害鳥獣による農作物への被害を防止するため、防鳥ネットや電気柵等の資機材購入や狩猟免許にかかる費用を補助する目的で運用しております。補助金の額は、対象経費の2分の1以下で上限5万円となっています。令和元年度から運用を開始し、令和元年度は、1件

(防鳥ネット)、令和2年度は、2件(防鳥ネットとくくりワナ等)、令和3年度は、9月現在1件(電気柵)の実績があります。



法面修繕箇所(並木地先)

答 法面修繕工事は、既設の法面を活かし、新たにモルタルを上塗りして補強する、織維モルタル吹き付け工法により実施しております。工事概要は、施工面積が 782m^2 、

問 町道亀下佐谷戸線法面修繕工事の概要と財源等について説明してください。

施工延長が74m、施工平均高は約10.6mとなります。
また工事費の財源について
は、成田国際空港周辺対策
特別交付金を活用しており、
工事費に対し、約70%の交付
を受けております。

討論

賛成 高柳 智 議員



高柳議員

事務所公売等収納率の向上に努め、ほぼ横ばいでした。

歳出は、目的別では、商工費が前年度比プラス6.99%、

ス98.5%と大幅に増加しております。

全体では、財政力指数も0.44を維持し、限られた財源で効率的な予算執行に努め

るとともに、新型コロナウイルス感染症対策を最優先し、補

正予算を9回もくみ、町長以下職員が一丸となって、スピード感を持って対応しました。

加えて、防災・災害対策の推

進、埋め立て等環境対策の対応、町道等インフラ整備の促進、高齢者障害者福祉の充

実、保育料無償化・子ども医療費・給食費全額助成等の少

子化対策等、幅広く施策を

実施し、成果を上げていま

す。

歳入は、地方交付税が引き続き高く、国庫支出金が新型コロナウイルス感染症対策特別定額給付金やGIG

Aスクール環境整備のため大幅な増額となりました。町

税は、厳しい経済状況の中、
保険料納付の啓発に努める

必要があります。

後期高齢者医療会計は、各種健診等の予防策を強化する必要があります。

水道事業は、金融機関等とコンビニ用の納付書を統一し、利用者の利便性及び収納率を向上させ、給水人口も増えています。

以上、令和2年度決算は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先し、経費の削減に努め、予算が的確に実施され、大変評価できるものであり、賛成討論といたします。



全町民へ消毒液の配付の様子

通学路の安全対策について

高柳 智員
議員

危険箇所としては、14カ所で
神崎小学区9カ所、米沢小学
区5カ所となつております。

A black and white portrait of Taro Kono, a middle-aged man with grey hair and glasses, wearing a dark suit and tie. He is seated at a desk, looking slightly to his left. A small circular pin or emblem is visible on his left lapel.

問 八街市に行き、現場を確認しましたが、町の危険個所の状況は。

教育委員会から通学路について緊急一斉点検の依頼を受け、7月に小学校、教育委員会、保護者代表等と合同点検を実施し、その結果を踏まえ、8月に通学路合同点検会議を開催し、小学校、教育委員会、香取警察署、香取土木事務所、まちづくり課により、対策方針を協議しました。点検した危険箇所について

では、それぞれの立場において、安全対策を順次講じていくことを確認し合つたところです。

問
主食用米の価格低減に
対する助成は考えないか。

米価下落対策について



樹木の張り出した通学路(武田地先)

問　迅速対応できた要因は。
保健福祉課長　町長の迅速な判断、決断、そして担当

ワクチン接種について

問 消防団に災害時用の雨具を配備してはどうか。
総務課長 具体的には消防団との協議も必要で、消防団等の要望等も確認しながら、優先順位等も踏まえた上で、配備の検討を行いたいと思つております。

は。問 松崎地区等の冠水対
總務課長 川端水門、神宿
樋管水門の開閉によって対応
するのは当然、そのほか八間
川揚水機場、松崎排水機場

台風や地震などの非常災害時における災害廃棄物の適正処理に関する事項については、国の指針、県の計画、並びに神崎町地域防災計画との整合を図り、定めております。

町民課長 災害廃棄物の
正な処理体制を確保し、被
災地における生活環境の保
全並びに早期の復旧・復興
を実現することが目的で
す。

神崎町災害廃棄物 処理計画について

職員を筆頭に、保健福祉課の職員一丸となって、協力しながら進めてきた成果だと認識しております。

☆ その他の質問

- ・ 笑顔応援券について
- ・ 生活困窮者自立支援金について
- ・ 避難行動要支援者個別避難計画について
- ・ 成田空港周辺9市町国家戦略特区について



冠水した道路(松崎地先)

安全を重視した 道路行政を

鈴木節子
議員



な場合は、警察に相談したいと思います。

に変えてよいのでは。

まちづくり課担当課長 もともと武田古原線で、地元の方はそれが優先だと動いています。一部白線が見づらい所は塗り直しを考えます。



交差点(立野地先)

ら、支援や訪問、相談を実施しております。

問 人員の配置はどうか。
保健福祉課長 開設に伴い保健師名を増員しました。

問 椿町長も議員時代に議会で設立を求めて質問を行つたが、去年の二月に子育て世代包括支援センターといふ正式名で開設はされたものの、一体プラザのどこにあるのか。

問 椿町長も議員時代に議会で設立を求めて質問を行つたが、去年の二月に子育て世代包括支援センターといふ正式名で開設はされたものの、一体プラザのどこにあるのか。

問 まちづくり課担当課長 地域の方、区長要望があつた場合、町は状況を確認して、警察署を通じて公安委員会に伝える対応になります。

問 まちづくり課担当課長 地幅の広い所があり、朝から夕方までいつも何台か時には両側にも止まっていて、路上駐車の範囲を超えて停車している。町は認めているのか。



看板

問 保育所での使用すみおむつの回収と廃棄について

問 私のアンケートには要望の声があつたが、どうか。

問 保健福祉課長 保育士からはおむつの持ち帰りについて苦情はないと言きました。

問 直接言わなくても、都市部の保育所ではやつてくれているのに、どう不満もあるのではないか。

問 保健福祉課長 都心部では保育所で処理している所も多いようです、近隣では、保育所と持ち帰りとが半々と聞いています。町でも現場の様子を見て検討します。

問 成田リサイクルの作業場前から古原方面に曲がるところの優先が分かりにくい。ゼブラ線や点線が書いてあっても、広くて比較的真っすぐな方が優先という思い込みがあり危険である。成田神崎線が開通すれば、植房方面が優先になるというが、何年も先になるなら、今ここで正しい優先道路の表示をするべきではないか。

問 スーパーナリタヤ近くの渡辺ガソリンスタンドの所の信号が変則的で、一方はいつも青で、もう一方は歩行者がボタンを押さないと青にならない。車は間合いを見て出でいるが危ない感じがする。普通の感応式の信号にする必要はないか。

まちづくり課担当課長 常的に利用している人は優先関係を理解しており、道路の形もそのまま、優先だけ入れ替えると、新しい混乱を招くので変更しません。

問 いずれ変わるなら、早めに変えてよいのでは。

問 まちづくり課担当課長 法令上では駐停車を禁止する区域に該当はしておりません。特に迷惑行為があつたり、駐車の仕方次第では違反となる場合があるので、状況をよく確認して、必要な措置を取らなければなりません。

問 事務所内では外から見られるが、現在どんな事業を行っているのか。

問 保健福祉課長 妊娠届出時に妊娠、出産、その後までのケアプランを作成し、妊婦さんの要望を聞き取りながら、支援や訪問、相談を実施しております。

令和3年度の主食用米の配分と作付け実績について

権議等員



道の駅について

問 道の駅の基本設計予算（令和2年度）3千5百万円で今回決算認定され、新たに詳細設計予算2千2百万円が本年度に盛られました。

神崎町の第5次総合計画には、3本の柱の一つに「ハイウェイオアシス」が掲げられており、対象面積が78ha、7240俵で、350万円の給付実績になっております。

まちづくり課長 令和2年度の状況としましては、3法人、5個人の制度加入者があり、対象面積が78ha、7240俵で、350万円の給付実績になっております。

盛土工事の申請状況について

問 7月3日静岡県熱海市において盛土工事の土砂が、土石流となつて、20名強の人命被害がありました。大規模な工事で県、国への申請はここ5年間で、どの程度ありましたか。



パーキングエリア造成予定地

最終段階として「ハイウェイオアシス」となるが、現段階では、機能の拡大・強化、駐車スペース増枠等を設計しております。

副町長の選任について

問 議会にて小川新教育長が選任されました。2期6年間、椿教育長ご苦労様でした。町の特別職が現在、町長在時に神崎町の顔としての副町長の選任を問います。

町長 やはり副町長はいたほうがベストだと思います。石橋町長のように具合が悪くなることもあります。ですから、そうした点を考えれば、いずれ置かなきやならないんだろうと思っています。これについては、私も適切な時期を見計らった中で、何とかしていきたいと考えております。



高速バス・駐車場

問 本年の米価は大変安価な相場で推移しておりますが、「米価下落対策」によります。

まちづくり課長 神崎町の水田面積648haで70.6%の主食用米配分、29.4%転作配分となつております。実績は、転作率41.5%となつております。

町民課長 3千平米以上の工事が千葉県条例で対象となっていますが、神崎町では3百平米以上が許可制になつております。ここ数年申請がありません。

まちづくり課担当課長 ハイウェイオアシスは、この町の基本計画にのつとつた3本柱の1つの構想でござります。観光・商工業の振興、それを10年後を目安に発展させたい。



問 今議会の補正予算で、飼料用米等について神崎町単独の助成として1千万円が盛られており、最終単価が1万2千円（1俵）を約束ということとなりました。主食用米の配分とネガ（転作）の配分は、どのような実績になつております。

まちづくり課長 神崎町の水田面積648haで70.6%の主食用米配分、29.4%転作配分となつております。実績は、転作率41.5%となつております。

盛土工事の申請状況について

箱物は、現在意見聴取をしております。

構想を詰めていきたいと考えています。これについては、私も適切な時期を見計らった中で、何とかしていきたいと考えております。

町長行政報告（要旨）



椿町長

でも約71%の方が2回接種を終えています。一方、感染予防対策と併せ、経済支援策として発行した、"笑顔応援券"は、7月からご利用頂いておりますが、8月25日現在の使用状況は、全体で39.3%となっております。

また、各種給付金では、子ども生活支援金を対象の児童生徒分659万円、低所得の子育て世帯支援特別給付金は、8月

本町のワクチン接種状況は、9月6日現在で65歳以上の高齢者では約87%の方が2回の接種を終えており、全体



笑顔応援券

役割を担う神崎小学校屋内運動場の非常用発電設備設置工事が進行中で、まもなく完了予定であり、避難施設の機能強化を図っています。

次に、道の駅の昨年の経営状況について、来場者数は、年間約71万人で、一昨年と比較して約1割の減、売上高は、約7億2千5百万円と、前年比約4千万円の減少でした。コロナ禍での外出自粛やゴールデンウイーク中の営業自粛が大きく影響を及ぼしました。

国で実施している(仮称)圈央道神崎パーキングエリアの整備につきましては、7月に用地測量を完了しており、今後は、用地買収に着手していく予定となっています。また、道の駅の拡張計画は、国と協議を重ねながら、引き続き基本設計作業を進めるとともに、今後は実施設計へと移行していく予定です。

議案第3号は、専決処分の承認で、管理職手当支給条例を改正するものです。

香取広域市町村圏事務組合議会（抜粋）



實田議員

10月になり新型コロナウイルスも沈静化に向かい、緊急事態宣言・蔓延防止措置等が解除され、日々の経済・くらしが徐々に元に近づいてくる感じがします。

6月24日に、令和3年6月臨時会が小見川市民センターにおいて開催されました。当日は、議案第1号から議案第3号を一括議題とし、提案理由の説明の後、採決に入り、いずれも原案のとおり可決されました。以下概要を説明します。

議案第1号は、佐原消防署のはしご付き消防ポンプ自動車を更新する案件です。

議案第2号は、香取市及び多古町消防団の小型動力ポンプ積載車を更新する案件です。

宣言解除とはいって、第6波の心配もあり予防と消毒には今後も気を配りましょう。



椿等

編集後記

